

第6学年 学年教育プラン

2020 重点的に育成する資質・能力

自ら考え、共に学びながら表現・行動する力



(育成する資質・能力)

主体的に考え、仲間と共に問題解決する力

(育成する資質・能力)

自分や互いの良さを認める力

(育成する資質・能力)

体・脳を安定させる力

<深い学び>

<目指す姿>

- 実社会で活用できる知識・技能を身に付けている。(知識・技能)
- 様々な考え方に触れ、協力しながら問題を解決する力を身に付けている。(思考力・判断力・表現力等)
- 自分の学習の状況を把握し、試行錯誤しながら主体的に学習に取り組む力を身に付けている。(学びに向かう力、人間性等)

<優しい心>

<目指す姿>

- ① 学級活動、児童会活動を通して、互いの良さや可能性を発揮しながら合意形成の仕方を身に付けている。
- ② 時と場に応じた挨拶や相手を思いやる言葉遣いができる。

<たくましい体>

<目指す姿>

- ① 基本的な生活習慣身を身に付けている。
- ② 計画的・継続的に体力づくりに励んでいる。
- ③ バランスよく食べる食習慣を身に付けている。

[各教科] [総合的な学習の時間]

○自ら試行錯誤したり、他者と協働したりしながら、表現・行動する活動を通して、様々な学習や実生活で活用できる力を獲得できるようにする。

[特別活動]

○学年テーマ「TSUNAGU」のもとに、高め合う集団を目指していくために、学年・学級・個人の目標設定や振り返りを行う機会を設定する。

[特別の教科道徳]

○自分自身の問題と捉えこれからの生活に生かすために、子供の生活に結び付けた題材を選ぶ。

- ① 所属感や役割意識を持って行事や学習に取り組むとともに自己有用感を得られるように、自分の頑張りを確認し、お互いを認め合う場を設定する。
- ② あいさつ振り返りカードやロールプレイなどの活動を通して、どんな挨拶が良いか主体的に考えることで、最高学年としてお手本となる挨拶の姿を目指す。

- ① 自分の行動を振り返りながら、時刻を意識して生活できるようにする。
- ② 体育の準教科書や学習カードを使用させることで児童に見通しを持たせたり、運動が苦手な児童でも取り組めるような場を設定したりする。
- ③ 家庭科の学習を中心として、栄養のバランスに気を付けて食事をする事の大切さに気付かせる。

夢を叶え、実社会で幸せに生きる力の育成

(何ができるようになるか)

(どのように学ぶか)

